

研究室 からの メッセージ 171

Data (2020年2月現在)

所在地 〒701-0114 岡山県倉敷市松島288
スタッフ 富田早苗 (教授), 石井陽子 (講師),
 西田洋子 (講師), 波川京子 (特任教授)
URL w.kawasaki-m.ac.jp/dept/nursing_nu

後列左から, 西田, 富田
 前列左から, 波川, 石井,



川崎医療福祉大学

公衆衛生看護学領域

History and Now

どのような機関なのでしょう？

本学は学校法人川崎学園創設者の川崎祐宣が、川崎医科大学に続く2つ目の大学として、「人間をつくる 体をつくる 医療福祉学をきわめる」を理念に、1991年に開学した、5学部17学科、修士課程12専攻、博士課程8専攻を擁する医療福祉系の大学です。

1995年に医療福祉学部保健看護学科を開設し、1999年に保健看護学専攻修士課程、2006年に博士後期課程を設置しました。2019年に医療福祉学部から独立し、保健看護学部保健看護学科となりました。本学は講座制でないため、専門分野は領域で区分しています。

学科発足当時は、学生全員の卒業要件に保健師国家試験受験資格を課していましたが、2013年度入学生からは、定員の2割を公衆衛生看護学選択学生としました。同様に保健看護学部も定員の2割が公衆衛生看護学を選択します。

Education

どのような教育をしていますか？

公衆衛生看護学の指定科目のうち「公衆衛生看護学概論」「保健指導論」「保健統計学」「保健医療福祉行政論Ⅰ」は1~2年次に関講し、卒業要件科目としています。公衆衛生看護の理念や概念、歴史を概観し、行政、産業、学校、医療機関、福祉施設、在宅等での公衆衛生看護の役割、保健師活動を看護の基礎知識として学ばせています。これらの科目を基に、2年次末に選択学生を選抜し、3~4年次に

公衆衛生看護学科目を学びます。

保健所・市町村実習は岡山県が実習先を調整し、その他には地域包括支援センター、川崎医科大学附属病院健診センターなどで実習を行っています。さらに、倉敷市水島コンビナートの工場や岡山県産業保健総合支援センター、中山間地域の市町村の住民との交流などの1日実習等があります。2020年度はハンセン病療養所の見学を追加します。

Research

どのような研究をしていますか？

各教員の研究課題は「保健師の歴史研究」「保健師教育」「保健師の専門的能力」「在外邦人・在日外国人の健康管理」「里親支援」などで、それぞれが特徴のある研究を行っています。

県・市町村・病院保健師の研究支援、共同研究などにも取り組んでいます。

Collaboration

保健活動の現場とのつながりは？

2018年には、西日本豪雨災害に伴う倉敷市真備地区全戸把握事業を倉敷市の保健師とともに実施しました。真備地区住民への支援ニーズの把握や災害関連死を防ぐ目的の家庭訪問です。日頃から講義や実習を通じて「あ、うん」の関係ができていたため、依頼から3日後には教員2人が現地入りしました。

県内自治体で保健師として活躍している卒業生と、大学行事や授業・実習を通じて交流することは、教員が保健活動の現場を知る機会にもなっています。

ひとこと

2019年度の保健師就職内定者は12名(選択学生の6割)です。選択制になったことで、保健所・市町村の実習以外に保健師の活動の場を体験させやすくなりました。私たちは、大学教員として、行政保健師、病院保健師の研究相談に応じるだけでなく、地域住民の健康支援を行う保健師という立ち位置で、現場との関わりを強くしています。

一同

あなたの
研究室を
紹介して
ください!

保健師ジャーナルでは、このページに登場してくださる研究室(保健師教育に関わる講座・分野・領域)を募集中です。研究室での保健師教育の特色や、研究活動、現場とのつながりをご紹介します。

応募方法 電話、FAX、E-mail のいずれかにて編集室までご連絡ください。掲載分には医学書院特製図書カードを進呈いたします。

連絡先 医学書院「保健師ジャーナル」編集室 ☎ 03-3817-5774 FAX 03-5804-0485 メール hokenshi@igaku-shoin.co.jp